

1. 発行者の略称(出版社名)
2 東 書 1 7 教 出 4 6 帝 国 8 1 山 川 1 1 6 日 文 2 2 5 自由社 2 2 7 育鵬社 2 2 9 学び舎 2 3 6 令 書
2. 調査研究の経過
7 月 1 日 第 1 回竹田地区教科用図書選定委員会 7 月 2 6 日 第 2 回竹田地区教科用図書選定委員会 月 日
3. 調査研究の観点
<p>【全教科(種目)共通観点】</p> <p>1. 単元・題材の構成及び内容の取扱い</p> <p>(1) 学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材を、どのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>(2) 単元・題材設定に関しては、学年の段階や生徒の発達の段階・経験に照らして、どのように示されているか。</p> <p>(3) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、これらを活用して課題を解決する中で思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>2. 文章表現、資料等</p> <p>(1) 文字、行間、鮮明度、文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>(2) 資料・手引き等が有効に使われ、生徒の自主的、自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>3. 挿絵・図表及び紙質・造本</p> <p>(1) 挿絵・図表・統計等が、どのように示されているか。</p> <p>(2) 紙質・造本については、どのように示されているか。</p> <p>【各教科(種目)独自観点】</p> <p>・学習指導要領に示された目標に基づいた各教科(種目)独自の観点を設定する。</p> <p>※各教科(種目)独自観点は、次回選定委員会までに設定し、調査研究報告時に説明する。</p> <p>(1) 歴史の大きな流れ ①各時代を大観して時代の特色を捉える学習について、どのように示されているか。 ②我が国の歴史の背景となる世界の歴史が、どのように示されているか。</p> <p>(2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色 ①歴史に関わる事象の意味や意義について、どのように示されているか。 ②伝統と文化の特色について、どのように示されているか。</p> <p>(3) 国際関係や文化交流 ①国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深く関わっていることを考えさせる学習について、どのように示されているか。</p>
4. 選定委員会(専門研究員の調査・研究)についての意見、感想ほか
<p>・選定協議会の中で、県から示された史料がわかりやすく大変参考になった。</p> <p>・選定委員が各市から 2 人ずつ参加し、各市の実情を持ち寄り話し合いを行なうことができた。また、各教科書について多角的・多面的な視点から議論ができ、公正公平な選定を行なうことができた。</p>

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(2)

発行者の番号・略称		番号	2		略称	東書
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年 6 学年
教科書番号		002 - 72	002 - 72	002 - 72		
項 目		所 見				
教科 共通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 62 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、イラストで歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方、歴史的な見方・考え方が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 137 であり、本文の補足説明も記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 134 個ありかなり多い。 ・各章の導入 2 ページで、複数の絵図や写真、地図、年表により章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 64 個ある。 				
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と内容ごとの問い、歴史資料の提示、章末に学習の振り返りとまとめの活動が示されている。 ・写真や動画資料など二次元コードからつながるコンテンツの数は 382 ととても多い。 				
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 343 個と多く、資料の配置も学習の流れに沿って見やすく整理されている。 				
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使い、重量も軽く、誰もが使いやすい教科書になっている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 				
教科 独自	5. ①歴史の大きな 流れ ②歴史に関わる 事象の意味や意 義、伝統と文化 の特色 ③国際関係や文 化交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、思考ツールにまとめ、要約をする活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 72 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、3 ページに「歴史に学ぶ」、274 ページに「歴史に学び、未来へと生かそう」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 478 個である。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、文化を中心とした学習を促す項目が 2 箇所、12 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 89 か所ある。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について、本文、地図、写真、年表、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻、米中対立が記載されている。年表にイギリスの EU 離脱が記載されている。 				
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		<ul style="list-style-type: none"> ・目次に「火山の噴火」「地震による津波」や「土砂災害」の写真ページを提示し、指導の際の注意喚起を行うことで、被災地や被災生徒に対する配慮をしている。 				
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーや調べ方や学び方を示したコーナーが多く、復習や主体的な調査活動などがやりやすい。 ・時代の特色を捉える学習として、章のまとめに様々な思考ツールを配置し、歴史の大きな流れを捉えやすくなっている。 ・デジタル教材につながる二次元コードが多く、生徒の興味・関心を喚起する工夫が見られる。 ・目次に「火山の噴火」「地震による津波」や「土砂災害」の写真ページを掲示することで、被災地や被災生徒に対する配慮が見られる。 				

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(17)

発行者の番号・略称		番号	1 7			略称	教出
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
教科書番号		017 - 72	017 - 72	017 - 72			
項 目		所 見					
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 77 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、ゲーム形式で歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方、歴史的な見方・考え方が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 31 と少ない。本文の補足説明が記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 102 個ある。 ・各章の導入 3 ページで、複数の絵図や写真、地図、年表により章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 72 個ある。 					
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と内容ごとの問い、歴史資料の提示、章末に学習の振り返りとまとめの活動が示されている。 ・動画資料やクイズなど二次元コードからつながるコンテンツの数は 22 と少ない。 					
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 294 個と多く、資料の配置も学習の流れに沿って見やすく整理されている。 					
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使い、重量も軽く、誰もが使いやすい教科書になっている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 					
教 科 独 自	5. ①歴史の大きな流 れ ②歴史に関わる事 象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、時代の転換を中心に、要約をする活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 75 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、1 ページに「歴史学習のはじめに」、287 ページに「歴史学習のおわりに」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 563 個と多い。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、歴史を中心とした学習を促す項目が 2 箇所、12 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 123 か所ある。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について、本文、地図、写真、年表、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻が記載されている。 					
6. その他 (地域の特殊性につい ての配慮)		特になし。					
7. まとめ (特色及び総合所 見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーがやや少ない。 ・時代の特色を捉える学習として、歴史の流れがゲーム形式で記載され、時代区分と移り変わりが捉えやすくなっている。 ・生徒の興味・関心を喚起するためのデジタル教材につながる二次元コードが少ない。 					

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(46)

発行者の番号・略称		番号	4 6			略称	帝国
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
教科書番号		046 - 72	046 - 72	046 - 72			
項 目		所 見					
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 72 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、イラストで歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方、歴史的な見方・考え方、思考ツールの使い方が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 65 であり、本文の補足説明も記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 123 個あり多い。 ・各章の導入 1 ページで、複数の絵図や写真、年表により章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 119 個と多い。 					
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と内容ごとの問い、歴史資料の提示、章末に学習の振り返りとまとめの活動が示されている。 ・写真や動画資料など二次元コードからつながるコンテンツの数は 391 ととても多い。 					
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 341 個と多く、資料の配置も学習の流れに沿って見やすく整理されている。 					
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使い、重量も軽く、誰もが使いやすい教科書になっている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 					
教 科 独 自	5. ①歴史の大きな流 れ ②歴史に関わる事 象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、イラストで時代を比較して要約したり、思考ツールを用いて対話したりする活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 61 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、1 ページに「歴史的分野を学ぶ意義」、309 ページに「おわりに」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 550 個と多い。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、文化を中心とした学習を促す項目が 2 箇所、11 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 117 か所ある。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について、本文、地図、写真、年表、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文にロシアのウクライナ侵攻、イギリスの EU 離脱が記載されている。年表に新型コロナウイルス感染症が記載されている。 					
6. その他 (地域の特殊性について の配慮)		特になし。					
7. まとめ (特色及び総合所 見)		<ul style="list-style-type: none"> ・各章の導入ページが少なく、調べ方や学び方を示したコーナーもやや少ない。 ・時代の特色を捉える学習として、各節ごとの振り返りから考えをまとめ、説明する活動が示されている。 ・デジタル教材につながる二次元コードがとても多く、生徒の興味や関心を喚起する工夫がみられる。 					

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(81)

発行者の番号・略称		番号	8 1		略称	山川	
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
教科書番号		081 - 72	081 - 72	081 - 72			
項 目		所 見					
教科 共通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 59 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、歴史上の人物から歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 102 であり、本文の補足説明も記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 92 個ある。 ・各章の導入 2 ページで、複数の絵図や写真、年表が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 50 個ある。 					
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章のあらましと年表、写真資料の提示、章末に学習の振り返りが示されている。 ・写真や動画資料など二次元コードからつながるコンテンツの数は 38 と少ない。 					
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 219 個あり、資料の配置も学習の流れに沿って見やすく整理されている。 					
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使い、重量も軽く、誰もが使いやすい教科書になっている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 					
教科 独自	5. ①歴史の大きな流れ ②歴史に関わる事象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、表にまとめる活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 103 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、1 ページに「はじめに」、が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 522 個である。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、歴史と文化の学習を促す項目が 4 箇所、12 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 93 か所ある。 ・北方領土について、本文、地図、解説・コラムによって示されている。竹島について、地図、解説・コラムによって示されている。・尖閣諸島について、地図、写真、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻、イギリスの EU 離脱が記載されている。 					
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		特になし。					
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は多い。 ・歴史的分野の導入として、歴史的な見方・考え方が示されていない。 ・歴史を学ぶ意味や意義についての記述が少ない。 ・デジタル教材につながる二次元コードや年表資料が少ない。 					

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(116)

発行者の番号・略称		番号	1 1 6			略称	日文
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
教科書番号		116 - 72	116 - 72	116 - 72			
項 目		所 見					
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 50 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、イラストや写真で歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方、歴史的な見方・考え方が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 47 と少ない。本文の補足説明が記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 120 個あり多い。 ・各章の導入 4 ページで、複数の絵図や写真、地図、年表により章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 44 個ある。 					
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と内容ごとの問い、歴史資料の提示、章末に学習の振り返りとまとめの活動が示されている。 ・写真や動画資料など二次元コードからつながるコンテンツの数は 437 ととても多い。 					
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 379 個と多く、特に統計資料数が多い。 					
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使い、重量も軽く、誰もが使いやすい教科書になっている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 					
教 科 独 自	5. ①歴史の大きな流れ ②歴史に関わる事象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、思考ツールにまとめ、要約し、対話を促す活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 50 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、巻頭 1 に「歴史に学ぶにあたって」、300 ページに「歴史を学んで」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図説の数は 589 個と多い。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、文化を中心とした学習を促す項目が 2 箇所、14 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 108 か所ある。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について、本文、地図、写真、年表、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻、が記載されている。年表にイギリスの EU 離脱が記載されている。 					
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		特になし。					
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数や調べ方や学び方を示したコーナーが少ない。 ・時代の特色を捉える学習として、思考ツールを使って対話を促す活動が示されている。 ・デジタル教材につながる二次元コードがとても多く、生徒の興味や関心を喚起する工夫がみられる 					

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(225)

発行者の番号・略称		番号	2 2 5		略称	自由社
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年 6 学年
教科書番号		225 - 72	225 - 72	225 - 72		
項 目		所 見				
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 76 ページである。 ・歴史的分野の導入として、歴史資料の説明、年代・時代区分の表し方干支順位表が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 22 と少ない。本文の補足説明が記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 100 個あり多い。 ・各章の導入 1 ページで、複数の絵図や写真、年表が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 77 個ある。 				
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章の年表と人物資料の提示、章末に学習の振り返りの活動が示されている。 ・二次元コードはない。 				
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 254 個ある。 				
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントに関する記載がみられない。 				
教 科 独 自	5. ①歴史の大きな流れ ②歴史に関わる事象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、歴史用語ミニ辞典の作成、要約をする活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 68 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、2 ページに「歴史を学ぶとは」、288 ページに「日本の歴史の特色は何か」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 379 個である。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、琉球処分やアイヌ文化の学習を促す項目が 1 箇所、7 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 126 か所ある。 ・北方領土、尖閣諸島について、本文、地図、解説・コラムによって示されている。竹島について、本文、地図、写真、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、年表に新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻、が記載されている。 				
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		特になし。				
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数や調べ方や学び方を示したコーナーが少ない。 ・歴史的分野の導入として、歴史的な見方・考え方が示されていない。 ・時代の特色を捉える学習として、歴史用語ミニ辞典の作成、要約をする活動が示されている。 ・デジタル教材につながる二次元コードがない。 ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントに関する記載がない。 				

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(227)

発行者の番号・略称		番号	2 2 7		略称	育鵬社
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年 6 学年
教科書番号		227 - 72	227 - 72	227 - 72		
項 目		所 見				
教科 共通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 62 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、年表や人物カードで歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方、歴史的な見方・考え方が示されている。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 31 と少ない。本文の補足説明が記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 118 個あり多い。 ・各章の導入 4 ページで、複数の絵図や写真、地図、年表により章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 33 個ある。 				
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と内容ごとの問い、歴史絵巻の提示、章末に学習の振り返りとまとめの活動が示されている。 ・外部サイトにつながる二次元コードからつながるコンテンツの数は 41 と少ない。 				
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 338 個と多く、特に年表数が多い。 				
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使い、重量も軽く、誰もが使いやすい教科書になっている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 				
教科 独自	5. ①歴史の大きな流れ ②歴史に関わる事象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、歴史資料を読み取り、要約をし、対話を促す活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 68 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、8 ページに「歴史の旅を始めよう」、284 ページに「歴史の旅の終わりに」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 375 個である。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、6 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 94 か所ある。 ・北方領土、竹島、尖閣諸島について、本文、地図、写真、年表、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症が記載されている。年表にロシアのウクライナ侵攻が記載されている。 				
6. その他 (地域の特殊性についての配慮)		特になし。				
7. まとめ (特色及び総合所見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数や調べ方や学び方を示したコーナーが少ない。 ・時代の特色を捉える学習として、歴史資料の読み取り要約など対話を促す活動が示されている。 ・デジタル教材につながる二次元コードが少ない。 ・琉球やアイヌの人々についての記述が少ない。 				

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(229)

発行者の番号・略称		番号	2 2 9		略称	学び舎	
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
教科書番号		229 - 72	229 - 72	229 - 72			
項 目		所 見					
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 47 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、年表や人物・できごとカードで歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方が示されている。 ・本文中のゴシック体で示す用語がない。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 0 であり、本文の補足説明が記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 119 個あり多い。 ・各章の導入 2 ページで、複数の絵図や写真、地図、年表により章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 93 個と多い。 					
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と地図・写真資料の提示、章末に学習の振り返りの活動が示されている。 ・二次元コードはない。 					
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 242 個あり、地図は多いが年表は少ない。 					
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインのカラーやフォントを使っている。 ・再生紙の紙質もよく、植物油インキを使い環境への配慮が見られる。 ・A4 ワイド版で、大きく少し重い。 					
教 科 独 自	5. ①歴史の大きな流 れ ②歴史に関わる事 象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、歴史人物インタビューの活動、要約をし、対話を促す活動が示されている。 ・人物索引中にある外国の人物の数は 73 人である。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、4 ページに「歴史と出会う - 6 月 23 日沖縄で」、281 ページに「歴史学習を終えて」で生徒の感想が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 543 個である。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、6 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 115 か所ある。 ・北方領土について本文、解説・コラムを用いて扱われている。竹島、尖閣諸島について、解説・コラムによって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症、ロシアのウクライナ侵攻、が記載されている。 					
6. その他 (地域の特殊性につい ての配慮)		特になし。					
7. まとめ (特色及び総合所 見)		<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能の習得を図るコーナーがなく、調べ方や学び方を示したコーナーが少ない。 ・歴史的分野の導入として、歴史的な見方・考え方が示されていない。 ・本文中のゴシック体で示す用語がない。 ・デジタル教材につながる二次元コードがない。 ・琉球やアイヌの人々についての記述が少ない。 					

教科用図書 種目(歴史) 教科書会社 No(236)

発行者の番号・略称		番号	236			略称	令書
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年
教科書番号		236 - 73	236 - 73	236 - 73			
項 目		所 見					
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の捉え方や地域の歴史等のページ数は 86 ページである。 ・歴史的分野の導入として、小学校での学習を踏まえ、人物・文化カードで歴史の流れを振り返る活動や、年代・時代区分の表し方が示されている。 ・本文中のゴシック体で示す用語が 1083 と多い。 ・知識及び技能の習得を図るコーナーの数は 0 であり、本文の補足説明が記載されている。 ・時代区分別の説明、追究、意見交換を促す課題の数は 156 個ありかなり多い。 ・各章の導入 1 ページで、年表と章の学習課題が示されている。 ・コラム、補助資料や学習の手引き等を示した項目が 38 個ある。 					
	2. 文章表現、 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・章の構成として、章全体の学習課題と年表の提示、章末に学習の振り返りとまとめの活動が示されている。 ・漫画「承久の乱」につながる二次元コードからつながるコンテンツの数は 1 ととても少ない。 					
	3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・地図・年表・統計資料・テキストが合わせて 167 個と少ない。年表や統計資料が特に少ない。 					
	4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・サイズが小さく、ページ数が多いので使いにくさを感じる。 ・紙質が良くなく、本編ではカラー印刷がないので写真等が見づらい。 					
教 科 独 自	5. ①歴史の大きな流 れ ②歴史に関わる事 象の意味や意義、 伝統と文化の特色 ③国際関係や文化 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の特色を捉える学習として、表や新聞にまとめる活動が示されている。 ・人物索引はない。本文中に外国の人物に関する記載がある。 ・歴史を学ぶ意味や意義について、4 ページに「この教科書の課題」、460 ページに「歴史小説・歴史漫画を読むときの注意」が示されている。 ・現在に伝わる文化遺産の写真や図絵の数は 161 個である。 ・琉球やアイヌの人々について、本文やコラムで記載され、8 ページで示されている。 ・国際関係、文化交流に関する学習箇所は 67 か所ある。 ・北方領土、尖閣諸島について、本文、地図によって示されている。竹島について本文によって示されている。 ・令和以降の世界情勢について、本文に新型コロナウイルス感染症、米中対立が記載されている。脚注にロシアのウクライナ侵攻、イギリスの EU 離脱が記載されている。 					
6. その他 (地域の特殊性につい ての配慮)		特になし。					
7. まとめ (特色及び総合所 見)		<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的分野の導入として、歴史的な見方・考え方が示されていない。 ・本文中のゴシック体で示す用語が 1083 と多い。 ・デジタル教材につながる二次元コードが 1 つしかない。 ・人物の索引がなく、生徒が検索することが困難である。 					